



加藤 克之 議員 無会派

問 公共施設と八穂グラウンド整備を

答 有効利用へ必要な対応を検討

問 いこいの里の施設利用状況は。

答 健康福祉部長 過去3年間のお風呂等の利用者数が、令和4年度8,717人、令和5年度10,625人、令和6年度10,384人。

問 八穂グラウンドに天然芝を敷いた時期は。

答 教育部長 平成15年度。なお、今年度一部分の張替えをする。

問 八穂グラウンドの利用状況は。

答 令和6年度の利用回数103回、利用者数2,750人。

問 いこいの里の休館日は日・月曜日だが、日曜日の八穂グラウンド利用者に施設の開放はできないのか。

答 健康福祉部長 新たに休館日に入浴施設を開放すると、利用対象者の見直しや清掃等の日程変更が必要。

問 ジュニアサッカーのメイングラウンドとして、八穂グラウンドにナイター設備を整備する考えは。

答 教育部長 ナイターの際は市民グラウンドの利用をしてほしい。整備は考えていない。

問 境港多目的グラウンド利用状況は。

答 令和6年度の使用回数210回、利用者数2,330人。

問 境港多目的グラウンド利用者に、防災対策、熱中症など、緊急時への対応啓発は。

答 防災意識向上のため出前講座などを活用していく。

問 市長の考えは。

答 市長 八穂グラウンドといこいの里との連携したサービスは、各施設の有効利用の視点で重要と考える。必要な対応の検討を行ってきたい。



▲境港多目的グラウンド



▲弥富いこいの里



▲八穂グラウンドの修繕箇所